

フォローアップについて

総務企画部企画課

平成21年4月に開講したプロジェクト「観光政策の最前線～みなと神戸訪日外客数アッププロジェクト～」において、7月14日、最終施策発表会を開催し、京都の学生の視点で“みなと神戸の外国人観光客数アップ策”を提言いただきました。

神戸運輸監理部では、フォローアップとして、提言の実現に向けて取り組んでまいりましたので、進捗状況をご報告いたします。

シティー・ループバスの停留所名変更について 変更済み(10月1日)

【趣旨】神戸の点在した観光地を繋ぐ「シティー・ループバス」について、京都の京阪電車の例(「四条」「祇園四条」「五条」「清水五条」等と観光地をイメージ出来る名称に変更し、乗客数アップ)から、観光客にわかりやすい停留所名にした方が良いのではないか。

【提言】例として、「栄町1丁目」「南京町南門」を提案

【結果】平成21年10月1日、3停留所の名称が観光客にわかりやすいよう変更。うち一つが「栄町1丁目」「南京町」となった。



「まちなか観光案内所」について

京都市にヒアリング調査(10月29日)、神戸市に情報提供済み(12月14日)

【趣旨】公的な観光案内所(2カ所)だけではカバーしきれない観光客のニーズに応えるため、京都市では「京都まちなか観光案内所」を市内全店舗のセブン-イレブン(124店舗)、スターバックスコーヒー(16店舗)にて展開。

【提言】「神戸まちなか観光案内所」の実現 (参考) 神戸市内 セブン99店舗、スタバ16店舗)

【経過】10月29日、設置までの経緯や運営のノウハウを京都市役所にヒアリング。

内容を精査した上で、12月14日、神戸市観光交流課に情報提供、意見交換した。

店舗数は平成21年12月10日現在



京都市役所 HP より引用

